



都道府県名	病床確保計画（一般フェーズ）														病床確保計画（緊急フェーズ）（※1）																	
	病床確保計画（一般フェーズ）		フェーズ1		フェーズ2		フェーズ3		フェーズ4		フェーズ5		フェーズ6		病床確保計画（緊急フェーズ）	病床確保計画（緊急フェーズ）	緊急フェーズⅠ			緊急フェーズⅡ			緊急フェーズⅢ									
	病床確保計画（一般フェーズ）において想定する1日当たり最大新規感染者数（概数）	病床確保計画（一般フェーズ）において想定する1日当たり最大確保者数（概数）	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け	移行基準	即応病床（計画）数	うち重症者向け				
	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等	うち臨時の医療施設等				
26 京都府	679	5,990	822	161	入院者数、新規入院者数等の状況を見ながら、専門家の意見も踏まえて総合的に判断	1,033	175									679	5,990			1,033	175											
			30	0		110	0													110	0											
27 大阪府（※4）	3,833	39,702	1,980	180	重症：およそ108人以上（フェーズ1の病床数180床の60%） 軽症中等症：およそ720人以上（フェーズ1の病床数1,800床病床数の40%）	2,590	240	重症：およそ168人以上（フェーズ2の病床数240床の70%） 軽症中等症：およそ940人以上（フェーズ2の病床数2,350床の40%）	3,020	320	重症：およそ224人以上（フェーズ3の病床数320床の70%） 軽症中等症：およそ1,080人以上（フェーズ3の病床数2,700床の40%）	3,460	410	重症：およそ287人以上（フェーズ4の病床数410床の70%） 軽症中等症：フェーズ5の緊急避難的確保病床を除く3,450床運用要請：およそ1,830人以上（フェーズ4の病床数3,050床の60%） 緊急避難的確保病床運用要請：およそ2,070人以上（フェーズ5の病床数3,450床の60%）	4,690	590					3,833	39,702	重症：およそ287人以上（フェーズ4の病床数410床の70%） 軽症中等症：フェーズ5の緊急避難的確保病床を除く3,450床運用要請：およそ1,830人以上（フェーズ4の病床数3,050床の60%） 緊急避難的確保病床運用要請：およそ2,070人以上（フェーズ5の病床数3,450床の60%）	4,690	590							
			0	0		0	0													0	0											
28 兵庫県	1,088	7,897	300	30	新規陽性者1週間平均20人以上または病床利用率10%以上	600	60	新規陽性者1週間平均80人以上または病床利用率20%以上	1,000	100	新規陽性者1週間平均400人以上または病床利用率50%以上	1,200	120	感染状況等を踏まえ総合的に判断	1,712	142					1,088	7,897	感染状況等を踏まえ総合的に判断	1,712	142							
			0	0		0	0													0	0											
29 奈良県	227	1,734	今後の感染状況を踏まえて、決定	今後の感染状況を踏まえて、決定	上り：病床利用率50%を1つの目安として、感染状況を踏まえて決定 下り：感染状況を踏まえて、今後検討	422	27	下り：感染状況を踏まえて、今後検討	555	36											227	1,734	感染者が増え、救急搬送の受け先が見つからないような状況が発生した時	555	36							
			0	0		0	0													0	0											
30 和歌山県	2,381	16,667	176	16	国内外の状況を総合的に判断	237	17	基準日（週当たり新規感染者数630人/10万人）等、総合的に判断	540	26	基準日（週当たり新規感染者数1170人/10万人）等、総合的に判断	636	26								2,381	16,667	基準日（週当たり新規感染者数1170人/10万人）等、総合的に判断	636	26							
			0	0		0	0													0	0											
31 鳥取県	47	325	144	19	入院患者数がフェーズ1の即応病床数の4割に達する日	239	30	入院患者数がフェーズ2の即応病床数の4割に達する日	351	47											47	325	感染状況を総合的に判断して対応	351	47							
			0	0		0	0		5	0										5	0											
32 島根県	45	450	132	5	入院患者総数が30人となった日若しくは重症者が3人となった日	163	10	入院患者総数が50人となった日	219	16	入院患者総数が100人となった日	275	25	入院患者総数が100人を超えフェーズ4に入ってもまだ、大規模なクラスターの発生等、患者の増加が見込まれ、総合的な観点から病床確保が必要と判断した日	371	28					45	450	入院患者総数が100人を超え一般フェーズ4に入ってもまだ、大規模なクラスターの発生等、患者の増加が見込まれ、総合的な観点から病床確保が必要と判断した日	371	28							
			0	0		0	0		0	0		0	0		0	0				0	0											
33 岡山県	307	1,893	207	27	直近1週間における新規感染者数が10万人当たり2.5人を超えたとき	400	37	稼働病床が100床を超えたとき	504	51	稼働病床が200床を超えたとき	629	68								307	1,893	稼働病床が200床を超えたとき	629	68							
			0	0		0	0		0	0		0	0							0	0											
34 広島県	111	903	327	27	新規感染者が継続的に発生	380	27	直近7日間の10万人当たり新規感染者数4人以上	454	34	直近7日間の10万人当たり新規感染者数15人以上	501	42								111	903	直近7日間の10万人当たり新規感染者数25人以上	750	52	直近7日間の10万人当たり新規感染者数50人以上	892	54				
			0	0		19	0		19	0		19	0							39	0		99	0								
35 山口県	206	1,400	136	8	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	275	12	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	516	23	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	680	47								206	1,400	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	780	47							
			0	0		0	0		0	0		0	0							0	0											
36 徳島県	77	605	128	6	入院患者数が20人となった日	152	6	入院患者数が70人となった日	185	16	入院患者数が120人となった日	254	25	入院患者数が180人となった日	286	25					77	605	入院患者数が180人となった日	286	25							
			0	0		0	0		0	0		0	0		22	0				22	0											
37 香川県	111	867	152	17	入院患者がフェーズ1の病床数の3分の1を超える	201	21	入院患者がフェーズ2の病床数の2分の1を超える	271	30											111	867	入院患者がフェーズ3の病床数の2分の1を超える	296	30							
			0	0		0	0		0	0										20	0											
38 愛媛県	90	655	276	6	①週当たり新規陽性者数34人（2.5人/10万人）に到達した場合 ②入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の10%（40人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	307	10	①週当たり新規陽性者数101人（7.5人/10万人）に到達した場合 ②入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の20%（79人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	393	19												90	655	入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の50%（197人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	465	26						
			0	0		0	0		0	0		0	0							10	0											
39 高知県	60	500	100	16	フェーズ1の病床数の10%が利用された段階	164	16	フェーズ2の病床数の20%が利用された段階	218	16	フェーズ3の病床数の35%が利用された段階	273	24	フェーズ4の病床数の45%が利用された段階	365	24					60	500	フェーズ5の病床数の60%が利用された段階	413	58							
			0	0		0	0		0	0		0	0		0	0				0	0											
40 福岡県	1,253	11,563	362	77	入院患者100人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	554	99	入院患者240人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	869	118	入院患者660人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	1,352	195	入院患者2,024人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	2,024	217					1,253	11,563	入院患者2,024人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	2,024	217							
			0	0		0	0		0	0		0	0		0	0				0	0											
41 佐賀県	182	1,322	143	3	入院患者数が25人となったとき	230	5	入院患者数が50人となったとき	407	14	入院患者数が90人となったとき	556	40	入院患者数が130人となったとき	576	48					182	1,322	入院患者数が130人となったとき	576	48							
			0	0		0	0		26	0		50	0		50	0				50	0											
42 長崎県	137	983	82	21	即応病床の3分の1以上使用	149	21	即応病床の2分の1以上使用	330	21	二次医療圏ごとに確保する即応病床の2分の1以上を使用	496	36								137	983	新規感染者数の7日間移動平均が33人を超えたとき	593	40	総合的に判断	721	40				
			0	0		0	0		0	0		0	0							0	0											
43 熊本県	300	2,337	697	49	以下のいずれかに該当した場合 ①即応病床利用率が25%を上回る状況が続く場合 ②その他、高齢者施設でのクラスター発生等により体制移行が必要となる場合	832	53														300	2,337	即応+準備病床利用率が60%を上回る状況が続く場合	954	68	即応+準備病床+緊急時確保病床利用率が70%を上回る状況が続く場合	1,060	68				
			0	0		0	0													0	0											
44 大分県	3,025	16,197	398	34	・重症者用病床利用率10%以上・病床利用率10%以上・感染経路不明者割合30%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	442	34	・重症者用病床利用率20%以上・病床利用率20%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	454	42	・重症者用病床利用率50%以上・病床利用率50%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	552	43								3,025	16,197	・重症者用病床利用率50%以上・病床利用率50%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	552	43							
			0	0		0	0		0	0		0	0							0	0											
45 宮崎県	221	1,724	272	13	新規感染者や入院患者の状況を踏まえ、総合的に判断	366	17														221	1,724	新規感染者や入院患者の状況を踏まえ、総合的に判断	425	17							
			0	0		0	0													0	0											
46 鹿児島県	199	1,679	45	3	フェーズ1の即応病床に対する3日間の病床使用率が30%以上に達した場合	312	6	フェーズ2の即応病床に対する3日間の病床使用率が40%以上に達した場合	442	11	フェーズ3の即応病床に対する3日間の病床使用率が50%以上に達した場合	583	25								199	1,679	フェーズ4の病床使用率が60%以上に達した場合	718	29	緊急フェーズ1の病床使用率が70%以上に達した場合	784	31				
			0	0		0	0		0	0		0	0							0	0											
47 沖縄県	262	1,656	120	16	入院患者が10人を超えたとき	180	18	入院患者が23人を超えたとき	257	30	入院患者が150人を超えたとき	455	38	入院患者が200人を超えたとき	637	47					262	1,656	入院患者が500人を超えたとき	744	48	入院患者が630人を超えたとき	836	48	入院患者が720人を超えたとき	911	54	
			0	0		0	0		0	0		0	0		25	0				25	0											
全国計（※2）	30,001	246,288	病床確保計画（一般フェーズ）		確保病床（計画）数	45,748	確保病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）		1,239	確保病床（計画）数（うち重症者向け）		4,088	確保病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）		0	病床確保計画（緊急フェーズ）		38,490	313,381	最大確保病床（計画）数	50,211	最大確保病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）		2,143	最大確保病床（計画）数（うち重症者向け）	4,249	最大確保病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）	0				

（※1）病床確保計画（緊急フェーズ）は、感染者急増時の緊急な患者対応方針に基づく計画を指す。

（※2）「即応病床（計画）数」、「即応病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）」、「うち重症者向け即応病床（計画）数」、「うち重症者向け即応病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）」の全国計については、各自治体の一般フェーズ・緊急フェーズにおける各最終フェーズにおける数を合計している。

（※3）東京都の重症者向け病床数はオミクロン株の特性を踏まえた東京都基準（特定集中治療室管理料又は救命救急入院料を算定する病床及び人工呼吸器又は体外式心臓補助（ECMO）による